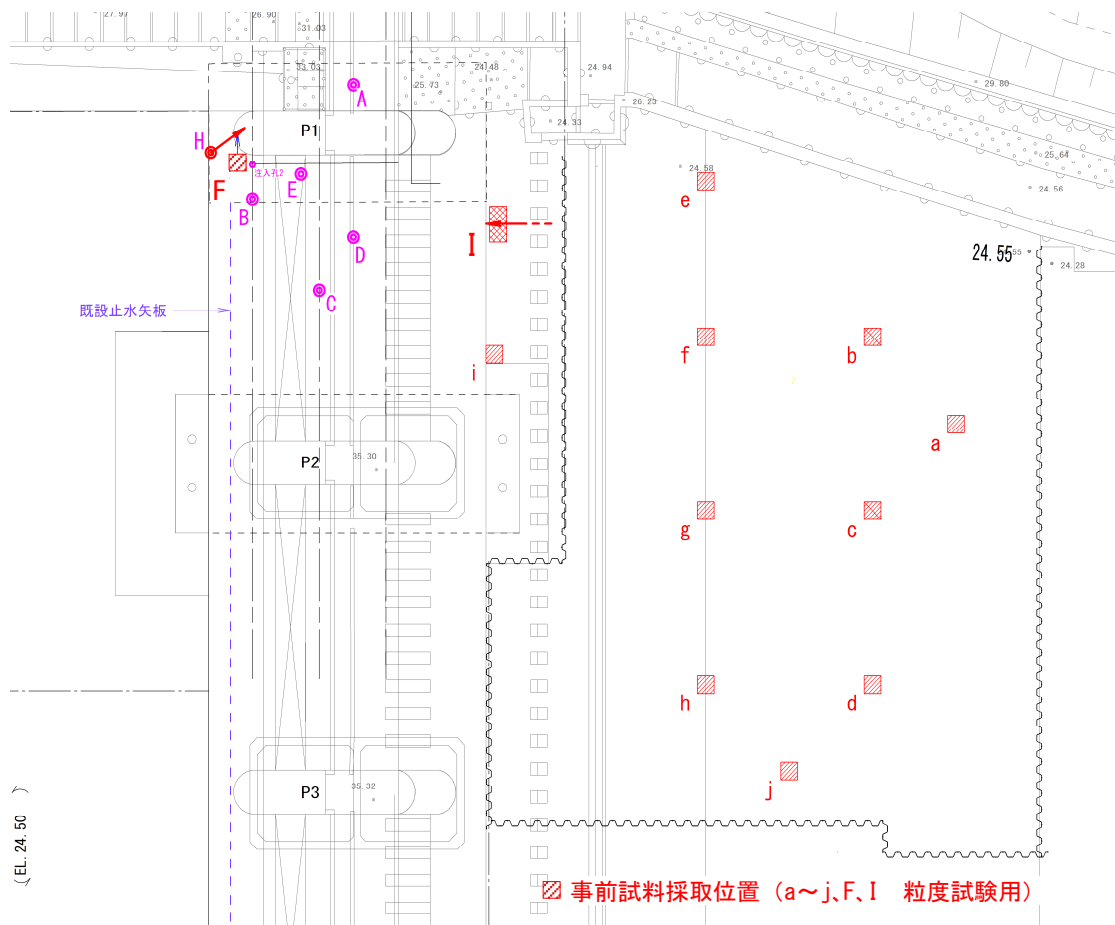


4-4 堆積物の確認と地盤改良効果の確認【⑩】

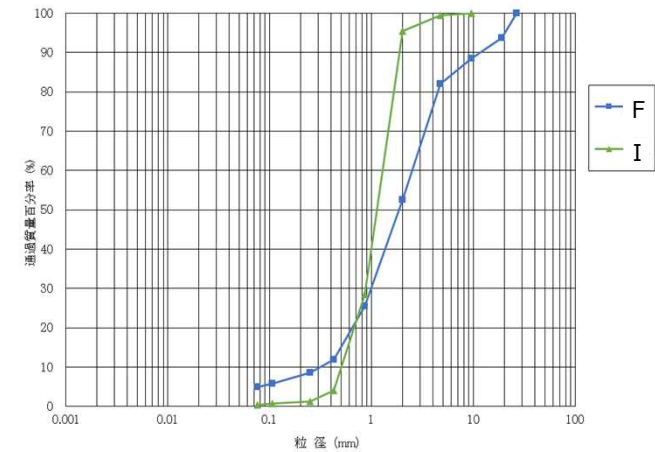
堆積物試料（F地点、I地点）について室内試験（粒度試験）を行った結果、細粒分を一定割合含む砂分で構成される粒度分布であり、共通の傾向が見られることから同一の地質と見られる。

また、エプロン下部の堆積物についても室内試験（粒度試験）を行った結果、中～粗粒砂がほとんどを占めるものと、細粒分が一定割合含まれるものに2分されるが、ほぼ砂分で構成される点では共通の傾向が見られることを確認。

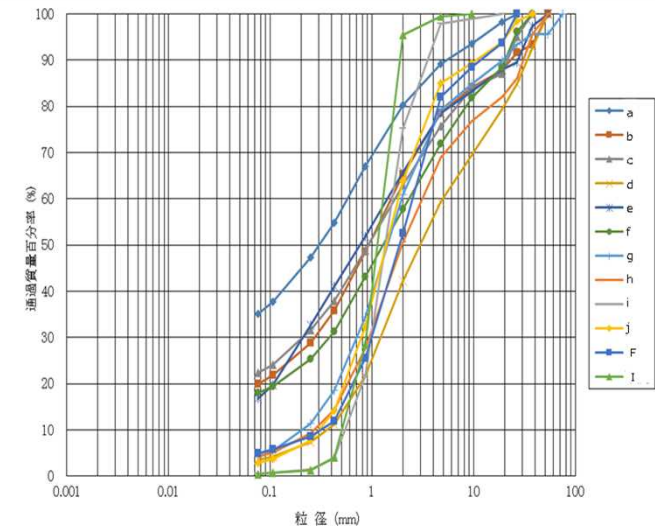
堆積物の調査位置



F、I地点の粒度試験結果



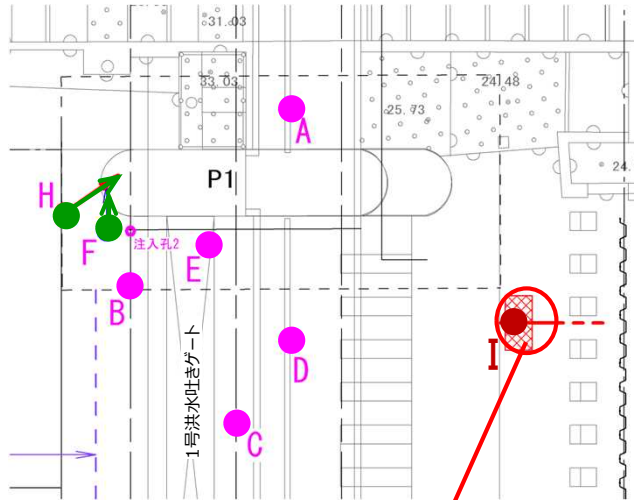
a~j、F、I地点の粒度試験結果



4-4 堆積物の確認と地盤改良効果の確認【⑩】

堆積物試料（I 地点）について、地盤改良した場合の効果を確認するため、室内試験（浸透試験、一軸圧縮試験等）を実施し、効果が得られることを確認。

堆積物の試料採取位置



簡易浸透試験結果

地盤改良材としては、対象地盤（砂層）への適用性や耐久性効果から、水ガラス系の懸濁型材料を選定。
完全浸透の結果が得られており、浸透に問題はない結果が得られた。

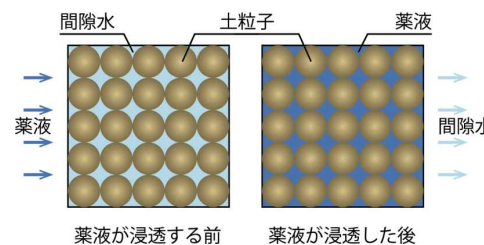
注入材料	浸透時間	考察（結果）
水ガラス系懸濁型材料	8 秒	h=100mm 完全浸透

地盤改良後の一軸圧縮試験結果

改良体の材齢7日の一軸圧縮強度の発現結果から、強度の発現性に問題はない。

材齢	番号	供試体サイズ	供試体重量 (g)	供試体比重	供試体高さ	一軸圧縮強度 (N/mm ²)
7 日	①	φ50	398.9	2.047	9.867	0.748
	②	×	396.1	2.033	9.900	0.670
	③	100mm	399.2	2.050	9.856	0.760
	平均					0.726

地盤改良（薬液注入イメージ）



●一軸圧縮強度の立ち上がり

